

# 会 議 録

|                 |   |
|-----------------|---|
| 会 議 の 名 称       | 令和4年度第1回（仮称）大和田三丁目公園整備検討協議会   |
| 開 催 日 時         | 令和4年11月29日（火）<br>午前・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">午後</span> 6時00分から<br>午前・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">午後</span> 7時45分まで |
| 開 催 場 所         | 新座市役所本庁舎3階 303・304会議室   |
| 出 席 会 員         | 赤坂信会員、細沼憲一会員、本間健悦会員、山本雅幸会員、加藤文保会員、山中章会員、長谷部源会員、伊藤孝人会員、澤田守弘会員、今出春美会員、三上由香会員、斎藤光紀会員【出席会員計12名】   |
| 事 務 局 職 員       | 【市側】<br>新座市長 並木傑、まちづくり未来部長 山本実、副部長兼みどり公園課長 久米田英之、副課長 櫻井正博、主任 島中亮、技師 高野英行 計7名<br>【委託業者側】<br>株式会社テラヤマ 寺山樹生、阿部昌樹、吉田健<br>株式会社グラック 北川明介、西山秀俊、井野貴文 計6名                          |
| 会 議 内 容         | 1 開会<br>2 会長等の選出<br>3 議題<br>（1）事業概要と経緯について<br>（2）公園整備の目的とコンセプト<br>（3）その他<br>4 閉会  |
| 会 議 資 料         | 資料1…新座市大和田三丁目公園整備工事（設計・施工）事業概要<br>資料2…公園整備の目的とコンセプト<br><br>別添資料1…（仮称）大和田三丁目公園整備検討協議会開催要項<br>別添資料2…（仮称）大和田三丁目公園整備検討協議会会員名簿<br>別添資料3…意見票                                    |
| 公開・非公開の別        | 1 <u>公開</u> 2 一部公開    3 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">非公開</span><br>(傍聴者 0人)   |
| そ の 他 の 必 要 事 項 |   |

審議の内容（審議経過、結論等）

〔◎委員長発言 ○委員発言 ●事務局発言〕【全文訳】

1 開会

新座市長からあいさつ

2 会長等の選出

会員の互選により、赤坂会員が会長に就任。

赤坂会長の指名により、加藤会員が副会長に就任。

3 議題 〔◎会長発言 ○会員発言 ●事務局発言〕

(1) 事業概要と経緯について

(2) 公園整備の目的とコンセプト

- ・ 水の丘（水遊び遊具：3案）について
- ・ 公園センターの機能内容と規模

（事務局より資料に基づき説明）

◎ 会長にご指名頂いたので、全力で取り組みたいと考えている。まだ現地に行ったことがなく、現地の状況を知らないが、皆さんの意見をしっかり聞いて、協議会をまとめていきたい。

埼玉県の間宮公園にはプールのある公園もあり、プールに対する関心が高いことを承知している。今回、事務局から水遊び場について3案提示されたので、ご意見を賜りたい。

【水遊び場、遊具について】

○ 提案されたC案の遊具実物を見ることはできるか？

● アメリカからの輸入品であり、国内事例はないので実物をご覧いただくことはできません。ただし、メーカー既製品なのでイメージ写真をお見せすることはできます。

● B案に近いものは、志木市のいろは親水公園に今夏完成したので、実物をご覧いただくことはできます。

○ 提案された遊具が輸入品ということだが、耐久性はあるのか？

● 公園で設営するための認定を受けており、十分な耐用年数があるものです。

○ 他の公園にはない特徴的な遊具とのことだが、どのあたりが特徴的なのか？

● 遊具の見た目の話ではなく、使い勝手や遊びの部分で普通の公園遊具（ブランコ、滑り台等）との違いを出しています。既製品をアレンジして遊びながら身体能力を高められるような遊具とすることを検討しています。

また、安全に配慮しながら、遊具に周りから水を浴びせたり、水を噴き出させるなど、遊具と様々な水をアレンジして、遊びの楽しさを倍増、オリジナリティを出そうと考えています。

- 当初は志木市と同様のもの、夏季の水遊びに特化したものを考えていましたが、対象年齢が幼児向けであること、水遊び期間だけでなく一年を通して、幼児から児童まで幅広い年齢層が遊べるものにしようと考えています。  
検討している遊具は、国内で初めて設置する遊具ということなので、話題性があると考えています。
- 水の事故を防ぐために監視や管理が厳しくなって、せつかくの水遊び場が本末転倒にならないようにしてほしい。責任の所在はどこになるのか？
- ◎ 公園施設として市が設置、管理するので、責任の所在は市になります。これまで様々な公園で管理の実績があり、ノウハウを蓄積しているので大きな問題は無いと思う。
- 転倒時のケガを防止するようゴムマット舗装にしたり、監視員を配置することを考えています。安全面や利用ルールについては、協議会で意見を戴きながら検討を進めていく予定です。
- 幼児と児童が交錯して事故がないよう、遊具の配置や動線を分けるなどの検討をしています。

#### 【施設整備について】

- 水遊び場の近くにトイレや着替え場所はあるか？
- 水遊び場から約 15m離れた場所に男・女・バリアフリートイレを設置する計画としています。
- 水着のままトイレに移動しても支障なく利用できるよう検討しています。
- 水に濡れての移動や利用となるので保護者の注意も必要だが、滑りにくい舗装にするなど安全面にも配慮する計画します。
- 駐輪場の台数はどれくらいか？
- 現在は、どこに駐輪場を配置するかという計画をしており、台数は、来園者数の想定をもとに、交通機関分担率という考え方をもとに台数を設定します。  
現段階では、駐輪場を東エリア(駐車場とサッカー場間)、西エリア(水の丘エリア付近)に設置する計画としています。
- 駐車場が不足する場合、近隣スポーツ施設も含めて対応を図る予定です。
- 柳瀬川側からのアクセスを考慮して、柳瀬川側に駐輪場を整備することも考える必要がある。  
公園西エリアのように、東エリアにも市道沿いに歩道を整備すると利便性が高まる。柳瀬川沿いの道からアンダーパスに上手く誘導してはどうか？

- 東エリア側に歩道が無いことは認識しています。歩道の代替えとして公園内にゆるやかな曲線の園路を計画しています。
- ◎ 魅力的な園路であれば公園内を通るはずである。公園には通過利用の機能もあるので、周囲から入りやすい動線を検討することも必要である。
- 水遊び場には、夏の強い日差しを遮る日除けを付けてほしい。
- 了解しました。水遊び場の周りに、日除けなどを設置する計画としています。
- 朝日の丘から柳瀬川は見えるのか？川を見てもきれいな川とは言えない状況である。清瀬市からの排水口を見えないようにしてほしい。
- 丘の上から川を見ることができます。
- 眺望の丘からは柳瀬川越しに富士山を見ることができると思います。
- 清瀬市からの排水口を見えないようにしてほしい。
- 今後の検討課題とします。

#### 【公園へのアクセスについて】

- 子どもが自転車で公園に来るには、交通量の多い 254 号線(川越街道)を横断するなど、安全にアクセスできる状況になっていない。安全にアクセスできるよう考える必要がある。
- 柳瀬川沿いの道(管理通路)を利用して貰うことも考えています。
- 橋下のアンダーパスは照明が無いので照明をつける、利用時間を決めるなど、アクセスの安全性も考えていきたい。
- 区画整理事業の計画時からアクセスの安全性について議論があったが、信号機や横断歩道設置は市の所管でないため、対応することが難しい状況となっている。
- 信号機、横断歩道の設置は警察に要望しているところですが、区 11-1 号線の通行台数が基準に達していないなど、設置するための要件を満たしていない状況です。引き続き、警察等に要請を続ける予定です。
- ◎ 市内から公園へのアクセスが悪く、危険な状況であることがわかった。区画整理地区の外れに公園が位置するなど、公園整備にあたって様々な矛盾が表出している。公園整備を契機として公園から半径 500m 圏内から安全にアクセスできるよう、市内部で対策を検討する必要がある。
- 公園まで安全にアクセスするには柳瀬川沿いの道を通る必要があるが、はなぶさ橋～ふれあい橋の間は舗装されておらず、雑草も繁茂しており、容易に利用できる状況になっていない。
- 今後、朝霞県土整備事務所と通路整備や草刈り等の管理について調整していきます。
- 当校のサッカー部が柳瀬川沿いをマラソンしているが、公園の間の道路が抜け道になっていて、交通量が多いと聞いている。アンダーパスを整備することは良い

ことと思う。

- 今後、中高生の立場からソフト面について意見を出していきたい。

【大和田ファミリープールの代替えについて】

- 大和田ファミリープールの代替えとして公園を整備することだが、中高生も楽しめるプールではなく子供たちの水遊び程度のものである。市内にプールを作る予定はないのか？
- 学校でプールの授業があること、プールを利用する年齢の人口が減少したり、ニーズが変化していること、維持管理の負担を踏まえ、ファミリープールと同様のプールをつくることは考えていません。  
足水のような楽しみをはじめ、幅広い年齢の方に楽しんでもらえる特徴あるものにしたいと考えています。

(3) その他（はなぶさ公園スケート場）

（事務局より説明、会員から理解を得られる。）

3 閉会

- 年明け2月に第2回協議会を開催する予定です。今年度1年限りではなく、公園が完成するまで協議会を開催し、段階ごとにご意見を賜りたいと考えています。引き続き、よろしくお願いいたします。